

2022 年度

事業報告書

一般財団法人 北陸経済研究所

2022 年度 事業報告

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

1. 事業活動の概要

北陸地区の経済は、コロナの活動制限の緩和に伴う経済活動の再開や需要の増大などにより、2022 年度の経済成長率は実質+1.9% (全国+1.5%) の改善が見込まれます。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻に伴う資源価格の高騰や急激なインフレの発生などにより世界経済の混乱が懸念されており、予断を許さない状況にあります。

当研究所では、これらが北陸の経済に与える影響や各産業の動向について、各種統計やヒアリング、アンケートなどを通じて北陸経済の最新動向の把握に努めるとともに、コロナ禍により急速に進展を見せているデジタル化や、ジョブ型・副業などの働き方の変化、生産年齢人口減少の克服に向けて重要なキーワードとなる「生産性の向上」、ESG・脱炭素などを調査研究の主要テーマとしてまいりました。

当研究所の働き方につきましても、各種業務のデジタル化やテレワークの定着など、生産性の向上と働き方の多様化を図っております。

以下、事業内容につきましてご報告いたします。

2. 研究所の体制

(1) 当研究所の職員数（出向者を含む・パートは除く）は、2023 年 3 月末で 11 名となっております。

	2023 年 3 月末	前年度末比
特 別 研 究 員	1 名	0 名
部 長	1 名	0 名
担 当 部 長	1 名	0 名
総 括 研 究 員	1 名	0 名
主 任 研 究 員	4 名	+ 1 名
研 究 員	1 名	▲ 1 名
事 務 局 員	2 名	0 名
合 計	11 名	0 名

(2) ご後援いただいております賛助会員の2023年3月末の状況は次のとおりです。

	賛 助 会 員 数	対 2022 年 3 月末比			賛 助 口 数	対 2022 年 3 月末比		
		新規	退会	増減		新規	退会	増減
富山県	1,536	9	37	△28	1,864	9	38	△29
石川県	652	14	29	△15	737	14	31	△17
福井県	333	5	8	△3	372	5	8	△3
その他	40	3	1	+2	41	3	1	+2
合 計	2,561	31	75	△44	3,014	31	78	△47

(参考) 購読会員は2023年3月末現在444先です。

(3) 基本財産は、一般財団法人への移行にあたり10百万円(大口定期預金)設定しました(2012年3月29日開催の理事会、評議員会決議による)。以後変動はありません。

(4) 2022年度は、場所や時間にとらわれない多様な働き方を追求すると同時に、業務の効率化・生産性の向上を目指し、研究所内の業務のデジタル化に取り組んでまいりました。具体的には、クラウド校正ソフトやAI文字起こしツールを導入するとともに、出社人員とテレワーク人員のコミュニケーションの円滑化を図るべくバーチャルオフィスの導入を検討するなど、さらなる生産性の向上と働きやすいオフィスづくりに努めております。

3. 調査研究事業

2022年度の自主調査研究においては、「北陸の四半期経済速報(北陸のQE推計)」、「北陸の産業天気図」、「経営者の景気見通し」など定例調査のほか、円安・輸入物価上昇による北陸への経済的インパクト、高度人材・副業人材など多様化する人材活躍のための人材育成、男性の育児休業取得の推進、DX導入のステップ、SDGsに対する企業の取り組み方、デジタル田園都市国家構想下で進むスマートシティの状況、北陸新幹線延伸の経済効果など、さまざまな分野にスポットをあてた調査を行いました。

このほか各大学などの研究シーズを紹介する「産学連携」コーナー、分析データをもとにした「タイ経済最新情報」に加え、「経営コーナー」では、脱炭素経営と温室効果ガスの算定実務などの企業経営に有用なテーマを掲載いたしました。

また、新春対談として近現代イギリス政治外交史、ヨーロッパ国際政治史が専門の君塚直隆氏をお迎えし、「英国王室と政治の歴史に探る日本復活のカギとは」と題して、対談内容を掲載いたしました。

なお、調査・研究の具体的な内容は以下のとおりであります。

(1) 経済、産業、地域活性化に関する調査研究

掲載号	タイトル	テーマ
5月号	・北陸の産業天気図	地域経済動向
	・情報セキュリティ 脅威と対策 ～電子メールからの攻撃	デジタル化・DX
6月号	・2022年度新入社員意識調査の結果から	働き方・人材育成
7月号	・企業はどのようにSDGsに取り組むか 第1回	SDGs
	・多様化する人材に活躍してもらうためのこれからの人材育成とは? 第1回	働き方・人材育成
8月号	・北陸のBSI 経営者の景気見通し	地域経済動向
	・再起動 北陸新幹線 第1回 北陸新幹線の金沢延伸後を旅客流動から考える	北陸新幹線敦賀延伸
9・10月号	・円安、輸入物価上昇による北陸への経済的インパクト	地域経済動向・円安
	・男性の育児休業取得の推進について ～育児・介護休業法の改正を中心に～	働き方・女性活躍
11月号	・北陸の産業天気図	地域経済動向
	・企業はどのようにSDGsに取り組むか 第2回	SDGs
12月号	・多様化する人材に活躍してもらうためのこれからの人材育成とは? 第2回	働き方・人材育成
	・再起動 北陸新幹線 第2回 開業効果に沸いた北陸新幹線沿線の観光とその後	北陸新幹線・観光
1月号	・2022年度・2023年度 北陸の経済見通し	地域経済動向
	・デジタル田園都市国家構想下で進むスマートシティの現在地	スマートシティ
2月号	・北陸のBSI 経営者の景気見通し	地域経済動向
	・企業はどのようにSDGsに取り組むか 第3回	SDGs
3・4月号	・現場を楽に! ～IT活用による建設業生産性向上のカンどころ	建設業DX
	・再起動 北陸新幹線 第3回 北陸新幹線金沢延伸の経済効果について	北陸新幹線

(2) トップインタビュー

掲載号	テーマ
6月号	・ It's a Matsuura Quality “人×モノ”が生み出す精度と絆 それがマツウラクオリティ 株式会社松浦機械製作所 代表取締役社長 松浦勝俊氏
9・10月号	・ 安全・安心・信頼を第一義に確実な品質保証と 多彩な技術で顧客の要望に的確に応える原薬・重要中間体の専門メーカー 十全化学株式会社 代表取締役社長 廣田大輔氏
12月号	・ こまつから、未来へ。 ～学びを通し、内なる宝を磨き自らと社会の未来を拓く～ 公立小松大学 学長 山本 博氏
3・4月号	・ 良質なサービスの提供を通じて地域に安全、安心、そして快適に暮らせる環境を提供する 株式会社アイビックス 代表取締役社長 吉田保裕氏

(3) 新春対談

掲載号	テーマ
1月号	英国王室と政治の歴史に探る日本復活のカギとは 関東学院大学 国際文化学部 君塚直隆氏

(4) 企業経営に関する調査研究

<チャレンジ>

掲載号	企業名	テーマ
5月号	株式会社エフラボ（七尾市）	椅子の再生修理・ 伝統技術の活用・SDGs
6月号	エクネス株式会社（鯖江市）	ロボットによる 手紙代筆サービス
7月号	大高建設株式会社（黒部市）	SDGsを通じた企業価値向上
8月号	oVice 株式会社（七尾市）	バーチャルオフィスの提供・ メタバース
9・10月号	サステナテック株式会社（福井市）	水を使わない最先端の染色 技術の開発
11月号	株式会社タニハタ（富山市）	ITを活用した組子製造
12月号	株式会社ガクトラボ（金沢市）	学生支援と企業マッチング
1月号	福伸工業株式会社（あわら市）	溶接技術で繊維業界から食 品業界へ
2月号	キュアコード株式会社（富山市）	スマホアプリでスマートシ ティを支える
3・4月号	株式会社旭ウエルテック（白山市）	材料切断～溶接～機械加工 まで社内一貫生産

＜企業紹介＞

掲載号	企 業 名	業 種
5月号	株式会社ミヤモリ（小矢部市）	スポーツウエア カジュアルウエア製造
6月号	株式会社芝寿し（金沢市）	食品製造販売
7月号	株式会社廣部硬器（福井市）	警察・消防署紋章等製造 （シェア全国一）
8月号	BBS ジャパン株式会社（高岡市）	車輛用軽合金ホイール製造 （F 1 独占供給）
9・10月号	ホクショー株式会社（金沢市）	物流自動化機器の製造
11月号	株式会社TOP（越前市）	モーターの開発、製造、販売
12月号	株式会社平和合金（高岡市）	銅像、モニュメント等の製造・ 補修
1月号	株式会社田井屋（野々市市）	包装資材・包装加工機器卸売
2月号	株式会社マイセンファインフード（鯖江市）	アレルギー対応食品、PBF などの 製造、加工、販売
3・4月号	株式会社開進堂楽器（高岡市）	音楽・カルチャー教室運営、 楽器販売

（５）受託調査

富山県をはじめとして各自治体、経済・産業の調査研究機関・団体などから次のとおり 8 件の調査を受託しました。

受 託 先	事 業 名	受託額 (千円)
内閣府（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング）	景気ウォッチャー調査に伴う作業・分析業務（北陸地域）	4, 251
富山県	文化庁「文化芸術振興費補助金（文化資源活用推進事業）」による補助を受けて行う事業の実施に伴う経済波及効果分析調査	910
南砺市	南砺市文化芸術創造都市事業実施に伴う経済波及効果分析調査	570
福井県	福井県新経済ビジョン策定に向けた脱炭素に関する調査	2, 196
北陸経済連合会	「第 5 次中期アクションプラン」の実施に係る助言、データベース「データで見る北陸」の更新・掲載	550
小矢部市	小矢部市男女共同参画プラン策定業務	1, 309
公立小松大学	公立小松大学が地域に及ぼす経済波及効果調査	960
富山市	富山市高齢者保健福祉実態調査	1, 897
計		12, 644

4. コンサルティング・講師派遣・研修業務など

(1) コンサルティング

「経営相談」には日常的に対応し、実績は 24 件となりました。経済動向、業界動向などについて、担当職員が対応しました。

(2) 講師派遣

A. 講演講師派遣

賛助会員企業や団体、地方公共団体から講演講師の派遣依頼があり、役職員が積極的に出向きました。派遣回数は 7 回となりました。

また、銀行の支店・取引先親睦会が企画した経済講演会への講演講師の派遣を 6 回行いました。

講演テーマとしては、北陸の経済見通しや脱炭素、北陸新幹線敦賀延伸などのテーマがありました。

B. 研修講師派遣

富山県立大学の講義において非常勤講師などの派遣依頼を受け、合計 14 回にわたり講師を務めました。

(3) 新春講演会の開催

開催日	演題	講師	参加者数
2 月 18 日	内外経済と金融政策	みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 エグゼクティブエコノミスト 門間一夫氏	約 100 名

会場およびオンライン参加のハイブリッド型で開催いたしました。

(4) 北経研セミナーの開催 62 回 1,283 名（オンライン受講率 58.1%）

- ・今年度も新入社員研修を除くほぼ全セミナーを会場とオンライン LIVE 併用のハイブリッドで開催
- ・無料セミナー2 講座を開催、中小企業が抱える象徴的な課題に対する解決策の情報提供を行い、計 71 名を集客し好評を博す
「中堅・中小企業向け『ブランディング戦略セミナー』」
「『新入若手社員の定着率向上』セミナー」
- ・2050 年のカーボンニュートラル実現に向けて、シンクタンクとして中小企業に対する提言的な意味合いを込めて、「中小企業のカーボンニュートラル戦略セミナー」を開催

(受講者数；人)

No.	開催日	タイトル	開催地	形式	受講者数
1	3月14日～ 6月13日	新入社員研修オンデマンド	Web	オンデマンド	27
2	4月4-5日	新入社員研修（2日間コース）	富山	会場	54
3	4月6-7日	新入社員研修（2日間コース）	金沢	会場	44
4	4月8日	プロフェッショナル・リーダーセミナー	金沢	ハイブリッド	22
5	4月11-12日	新入社員研修（2日間コース）	福井	会場	21
6	4月15日	製造業新入若手社員向け「ものづくり」基本研修	金沢	ハイブリッド	35
7	4月19日	採用から退職までの法律知識と労働法・労務管理の基礎知識	Web	オンライン	19
8	4月20日	営業ノウハウの極意を学ぶ 営業担当者のための基本講座	富山	ハイブリッド	31
9	5月11日	管理職のためのレベルアップセミナー	富山	ハイブリッド	15
10	5月13日	人事マネジメントの基礎セミナー	中止		
11	5月16日	営業アシスタントスキルアップ研修	金沢	ハイブリッド	19
12	5月20日	仕事が速い人のタイムマネジメント術	福井	ハイブリッド	26
13	5月23日	基本から学ぶ 簿記と経理の基礎知識	富山	ハイブリッド	29
14	5月24日	5Sの基本～導入・展開の進め方を学ぶ	富山	ハイブリッド	12
15	6月3日	管理職・リーダーのための「報連相」徹底セミナー	富山	ハイブリッド	19
16	6月6日	総務担当者の基礎実務	富山	ハイブリッド	12
17	6月9日	営業力「超」強化セミナー	金沢	ハイブリッド	23
18	6月15日	基礎から表現力までを1日で学ぶ 電話応対向上セミナー	Web	オンライン	13
19	6月23日	中堅社員に求められる役割とスキル	富山	ハイブリッド	39
20	6月24日	明日から輝く管理職になる 管理職の基礎・基本	金沢	ハイブリッド	27
21	7月5日	「ロジカル・シンキング」超入門講座	金沢	ハイブリッド	31
22	7月6日	中堅女性社員のためのスキルアップセミナー	金沢	ハイブリッド	26
23	7月8日	改善推進リーダー養成講座	富山	ハイブリッド	14
24	7月11日	基礎から学ぶ 資金繰りの入門講座	金沢	ハイブリッド	28
25	7月13日	商談の基本を学ぶ～もの余り時代の商談の進め方～	富山	ハイブリッド	20
26	7月15日	中小企業の「しなやかで強い組織」創り	金沢	ハイブリッド	8
27	7月20日	プレーイングマネージャーとしての部長・課長の役割と仕事術	富山	ハイブリッド	21
28	7月28日	若手中堅社員のための「報・連・相」徹底セミナー	Web	オンライン	34
29	8月2日	「わかりやすく、簡潔に話す技法」講座	富山	ハイブリッド	24
30	8月4日	取締役の責任と義務	延期		
31	8月22日	チームを変革し売上を劇的に上げる！ 営業リーダーの実践スキル	延期		
32	8月30日	班長研修 部下指導力コミュニケーション力を強化し、現場を活性化する	富山	ハイブリッド	14
33	8月31日	新入社員フォローアップ研修（福井会場）	福井	会場	12

No.	開催日	タイトル	開催地	形式	受講者数
34	9月1日	新入社員フォローアップ研修（富山会場）	富山	会場	25
35	9月2日	新入社員フォローアップ研修（金沢会場）	金沢	会場	16
36	9月8日	人事労務担当者が知っておくべき15のポイント	富山	ハイブリッド	21
37	9月9日	成果を上げる問題解決力	富山	ハイブリッド	23
38	9月15日	役員としての役割・心構えを学ぶ 新任役員研修	富山	ハイブリッド	8
39	10月4日	視覚で伝える 提案書・企画書作成の図解手法を学ぶ	Web	オンライン	6
40	10月7日	若手社員を自律型人財へと育てる！リーダーとしての導き方	金沢	ハイブリッド	10
41	10月12日	女性のための「3つの仕事力」向上セミナー	富山	ハイブリッド	24
42	10月14日	自社に合った教育体系設計の考え方と運用法セミナー	Web	オンライン	10
43	10月18日	営業するならこれだけは押さえない	中止		
44	10月25日	ヒューマンエラー対策の進め方	Web	オンライン	13
45	11月1日	甘えを捨てよう！ 中堅社員	金沢	ハイブリッド	28
46	11月7日	年末調整の基礎実務	Web	オンライン	21
47	11月8日	ビジネスリーダーのための「5つの仕事力」強化セミナー	金沢	ハイブリッド	21
48	11月11日	決算書の読みこなし方と経営分析の基本	金沢	ハイブリッド	26
49	11月15日	取締役の責任と義務	Web	オンライン	9
50	11月17日	PowerPoint スキルアップ研修	Web	オンライン	5
51	11月21日	管理職に必要なマネジメント強化研修	富山	ハイブリッド	21
52	11月25日	年度経営計画の立て方と業績管理・業績評価の徹底法	中止		
53	11月29日	「ビジネス文章力」向上研修	富山	ハイブリッド	11
54	12月5日	女性リーダーキャリアアップセミナー	富山	ハイブリッド	18
55	12月9日	心を動かす話し方とプレゼンテーション	富山	ハイブリッド	17
56	12月13日	リーダーに期待したい部下育成。令和の人材育成術	福井	ハイブリッド	19
57	12月15日	職場の人事諸問題にいかに対応するか	中止		
58	1月17日	【無料セミナー】中堅・中小企業向け「ブランディング戦略セミナー」	富山	ハイブリッド	29
59	1月19日	高業績のチーム別行動基準(コンピテンシー)を創ろう	富山	ハイブリッド	11
60	1月20日	法人税の重要項目と健全な節税対策	富山	ハイブリッド	22
61	1月25日	チームを変革し売上を劇的に上げる！ 営業リーダーの実践スキル	Web	オンライン	7
62	1月26日	在庫管理の基本と実践～ムダをなくして利益を生み出す在庫管理～	Web	オンライン	13
63	2月1日	活き活き働き方セミナー	富山	ハイブリッド	11
64	2月16日	経営幹部・経営企画部門のための経営改革力強化セミナー	富山	ハイブリッド	11
65	3月1日	新人・後輩指導スキルとビジネスマナー徹底講座	富山	ハイブリッド	12
66	3月2日	【無料セミナー】「新人若手社員の定着率向上」セミナー	富山	ハイブリッド	42
67	3月3日	新入社員指導担当者・先輩社員のためのOJT・メンター研修	富山	ハイブリッド	46

No.	開催日	タイトル	開催地	形式	受講者数
68	3月10日	中小企業のカーボンニュートラル戦略セミナー	富山	ハイブリッド	8
	計				1283

(5) オーダーメイド研修（企業内研修）の受託状況

- ・前年度から新たに組み込んだ伴走型管理職研修は、新たに複数先からのニーズを発掘し、受託成約
- ・前年度に管理職伴走型研修を採用した企業にて、新たに人事評価体系構築に関するコンサル案件を受託。弊所としては、初めての人事コンサル領域での受託案件。次期リーダー伴走型研修と絡めて、10か月間のロングランコンサル・研修の受託に繋がった。
- ・昨年から採用した、上司と部下のサンドイッチ研修は、テーマを「男性の育児家事参加意識改革研修」と変えて、リピートで受託
- ・今年度開催件数は7社・25回（うち北陸銀行5回）
- ・売り上げ、利益ともに、コロナ以前2020年度の約5倍の規模に成長

(6) IoT活用推進に向けての取り組み

～「IoT活用推進フォーラム」の活動について

① 概要

2017年5月に当研究所を事務局として、IoTに関する手法や先進企業の取り組みなどを習得し、実証実験を実施することを目的とする「IoT活用推進フォーラム」を設立いたしました。

② 会員数 北陸三県企業29社（富山県25社、石川県3社、福井県1社）

正会員 24社

サポーター会員 3社

賛助会員 2社

③ 活動報告

A. 2022年度総会開催

開催日 2022年6月17日（金）

参加企業 15社

B. セミナー開催実績

開催日	内容	テーマと講師	参加者
5月27日（金）	第1回IoT活用セミナー（ハイブリッド）	【第一部】「ワーキンググループ報告会」 ①成形品の位置情報の把握について 株式会社リッチェル 生産本部製造部 水野皓一郎氏 ②社内メール便現物有無の遠隔確認について エステアール株式会社 システム課 課長 金谷 誠氏 ③RPAソフトUiPathの活用事例と操作実習会	14社 18名

開催日	内容	テーマと講師	参加者
		北陸経済研究所 主任研究員 丸澤千春氏 ④Google Form を使った操作実習会 北陸コンピュータ・サービス株式会社 情報サービス本部 上杉 弘氏 【第二部】「IoT セキュリティに関する事例紹介」 ①IoT のセキュリティ対策ポイント 北陸コンピュータ・サービス株式会社 情報サービス本部 上杉 弘氏 ②現場の状況を安心安全に外部から確認 「EVER/IP」の紹介 ユニコシステム株式会社 第1システム事業部営業部 部長 小森 聡氏	
6月17日 (金)	第2回IoT 活用セミナー (ハイブリッド)	北菱電興における DX 推進事例と オンライン Live 工場見学会 ～5G スマート工場「Smart Smile Factory」で実現する “人”中心の DX 推進について～ 北菱電興株式会社 機器事業部システムソリューション部 部長 松田 孝一氏	17 社 25 名
8月24日 (水)	第3回IoT 活用セミナー (ハイブリッド)	【講演1】 「製造現場の IoT 化と業務改善～わが社の事例～」 田中精密工業株式会社 ソリューション事業部事業開発部商品開発課 課長 久世 健二氏 【講演2】 「小さく始める DX のステップ 中小酒蔵のデジタル化を通じた労働環境改善」 吉田酒造有限会社 杜氏(製造責任者) 吉田 真子氏	17 社 23 名
12月8日 (木)	第4回IoT 活用セミナー (ハイブリッド)	「製造現場の IoT/DX 化を実現する Edgecross」 ～垣根を越えて見える化を実現できるプラットフォーム～ 一般社団法人 Edgecross コンソーシアム テクニカルマネージャー 村岡 崇章氏	13 社 16 名
1月23日 (月)	第5回IoT 活用セミナー (ハイブリッド)	「画像処理AI」 ～AI・ルールベース 使いどころを理解することで 精度アップ!～ CKD 株式会社デジタル戦略部 デジタルビジネス開発 G グループリーダー 上岡 洋介 氏	10 社 13 名

C. ワーキング開催実績

開催日	内容	テーマ	
2月9日(木) ～10日(金)	IoT ワーキング	「画像処理入門」 ●画像処理の基本 ●画像機器選定方法 ●Facilea を使った簡単画像処理体験 テスト画像とテストカードを使った検査体験 ●実ワークを使った応用編 実際のワークでカメラ・レンズ・照明を変えながら 検査を体験 ●【特別プログラム】お悩み相談会	7 社 16 名

D. 2022 年度運営委員会開催

開催日 2022 年 5 月 18 日(水)

(7) 委員等への就任

当研究所の役職員は国の機関や富山県はじめ県内各自治体などからの要請により、合計 21 の委員会などに委員を委嘱され、合計 37 回の会議に出席し、地域発展に向けての意見・提言を行いました。

5. 広報ほか

(1) 月刊誌「北陸経済研究」のデジタル発刊

月刊誌「北陸経済研究」は毎月 4,500 部を定期的に刊行しており、2023 年 2 月 25 日に発行しました 3・4 月合併号で 511 号となります。

なお、2021 年 3 月より月刊誌のデジタル発行を開始し、会員の皆様にはホームページ上から月刊誌過去 2 年分の全ページをご覧いただけるようになりました。

(2) 年刊「北陸三県会社要覧」

- ・ 2023 年版は 2,136 社（前年 2,173 社）を収録し 1 月に 3,400 部を発行いたしました。
- ・ 掲載用原稿入力にあっては、入力企業の利便性に配慮した Web システムの利用が 1,109 社（前年 997 社に対し、112 社増加）となりました。
- ・ 昨年に引き続きデジタルブックを作成し、賛助会員を対象にホームページ上から閲覧可能としました。

(3) デジタル戦略

ホームページを充実させるとともに、デジタル媒体による情報提供とサービス向上に努めました。

- ・ デジタルブックによる月刊誌発行（過去 2 年分閲覧可）
- ・ YouTube 公式動画チャンネルにて動画配信（解説動画等 94 本以上（3 月末））
- ・ 紙面に QR コードを掲載し、文字と動画のハイブリッドで

- ・ メールマガジンの配信（景気ウォッチャー調査、月刊誌発行案内、セミナー募集など）
- ・ ホームページに月刊誌記事の一部や概要・解説動画を無料公開

（４）マスコミへの対応

- ・ 月刊誌「北陸経済研究」を発行の都度、地元紙をはじめ各新聞記者との懇談会を催し、調査担当者がテーマに応じて研究結果を発表いたしました。
- ・ それらの調査研究に関する内容を中心に当研究所に関する記事が 53 回掲載されました。
- ・ マスコミからの取材・質問には 60 回対応し、それらの内容は、テレビニュースや新聞などで報道され、また業界誌などにも掲載されています。ちなみに、日経テレコンの検索結果にみる当研究所の報道件数は 135 件となっています。

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
件数	106	133	132	162	170	151	148	105	135

テレビ、ラジオへの出演依頼については 34 回対応いたしました。電気料金値上げ、男性育児休業取得、新幹線敦賀延伸などについての出演依頼がありました。マスコミの取材・出演の主なものは以下の通りです。

4月	北陸中日新聞	北陸企業への円安の影響
	北日本新聞	企業誘致富山県
	富山テレビ	マルート開業について
	NHK岐阜	新幹線関連
	富山テレビ	円安県内影響
	北日本放送	円安県内影響
	北日本放送	初任給トレンド
5月	読売新聞	北陸上場企業の決算について
	KNBe	受託案件協力
	KNB	日医工関連
	チューリップテレビ	小麦粉の高騰、無人餃子販売店について
6月	北陸中日新聞	物価上昇の影響と見通し
	毎日新聞福井支局	円安・物価上昇の影響
	中日新聞 瀬戸	上海ロックダウン
	読売新聞	インバウンド解禁と富山
	チューリップテレビ	選挙の争点 物価高
7月	北陸中日新聞	ネット販売とリアル販売
	富山新聞	新幹線関連
	NHK福井	新幹線関連

8月	富山テレビ	富山大阪航空便構想についてコメント
	富山テレビ	アンテナショップ開店とネットショップ
	チューリップテレビ	半導体不足と自動車供給
9月	読売新聞	消費税値上げの見通しについて
	北日本新聞	円安に対するコメント
	読売新聞北陸支社	北陸のDMO
	韓国 MBS毎日TV	韓国内で地域に新幹線を通すにはどうすればよいのか
	富山テレビ	消費者物価指数について
	NHK 富山	男性の育児休業取得について
	北日本新聞	男性の家事・育児時間についてコメント
	富山テレビ	コア消費者物価インデックス等
10月	読売新聞富山支局	北陸におけるドラッグストアの展開について
	KNB	円安など
	北日本新聞	ガチャガチャ流行の理由
11月	北陸中日新聞	北陸上場企業の中間決算について
	チューリップテレビ	日医工上場廃止について
	KNB	ワンエフ出演
12月	NHK 福井	来年4月からの電気料金引き上げによるマクロ的な影響について
	北陸中日新聞	値上げ・価格高騰による経済的影響
	チューリップテレビ	ガチャガチャ流行について
	チューリップテレビ	富山市ケーキ消費日本一
1月	KNB	23年のトレンド等について
	チューリップテレビ	道の駅充実について
	チューリップテレビ	景気動向
	NHK富山	新幹線8周年特番
	NHK福井	新幹線8周年特番
2月	KNB	賃金アップと新人引き留めの工夫
	チューリップテレビ	富山県1世帯当たり電気料金日本一
	KNB	電気料金値上げ
	読売新聞北陸支社	金沢ホテルオープン
	北日本新聞	マルート開業について
	チューリップテレビ	マルート開業について
	光文社 週刊女性自身	富山県1世帯当たり電気料金日本一
3月	北日本新聞金沢支社	新幹線企画相談
	北日本新聞	ロボットのサービス業における存在感

	富山テレビ	就職活動解禁への企業対応
	NHK 富山	新幹線福井延伸について
	北日本新聞	北陸でたい焼き屋が増えている理由
	北日本新聞	北陸の地価公示に関するコメント

(5) 図書

当研究所の所蔵図書数は27,128冊となっています。研究所での利用のみならず、賛助会員などの方の利用にも供されております。

また北陸銀行所蔵の企業年史を当研究所に移管し、既存の年史と合わせ計 702 冊のリストを北陸銀行本支店に公開し利用に供する体制も整えました。

以 上

2022 年度事業報告附属明細書

2022 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成いたしません。